



令和2年7月1日現在
世帯数 : 787世帯
人口 : 1444人
男 : 701人
女 : 743人

松本市重要有形民俗文化財
松本城下町の舞台 シリーズ⑨
『本町2丁目 舞台の由来と特徴』



現在の舞台

で、昭和9年に建造されています。江戸時代の松本舞台の姿を再現した典型的な深志舞台といわれています。さらに平成22年に修復を行いました。

今年、深志神社例大祭における舞台の移動は、新型コロナウイルス感染症対策のため中止となってしまいました。残念です。

本町2丁目の舞台を語るには、遠く江戸時代中期、松本舞台が始まった時期に遡ります。現存している最古の松本型舞台は、寛政5年(1793年)製作されたもので、本町2丁目初代の舞台です。松本の舞台文化最盛期、天保9年(1838年)建造の本町2丁目二代目の舞台は、大町市大黒町に現存し、毎年祭に移動しているようです。また県宝の指定を受けています。



二代目の舞台
現 大町市大黒町所有

期	和暦年月	内 容	現存の有無
I	寛政5年	舞台建造	
	天保8年7月	舞台売却 (大妻村 15両)	北大妻現存
II	天保9年6月	舞台建造 費用500両 大工幸三郎、彫刻師諏訪和四郎	
	明治21年11月	天保9年建造の舞台売却	大黒町現存
III	明治11年6月	新舞台建造 費用150円余 大工小池町の儀三郎	部分現存
	昭和9年 7月23日	舞台建造 大工清水湧水、彫刻太田南海	本町2丁目 現存

本町2丁目舞台建造略年表

Presented by
視聴覚委員会

まちかどフォト～春から夏へ～



「コイもウキウキ」
私もウキウキ



「願いを込めて」
松本の七夕

ようこそ第一地区福祉ひろばへ

Mウイング4階にある第一地区福祉ひろばでは、町会役員や関係団体の皆さんによる企画委員会が中心となって、いろいろな講座を開いています。お気軽にご参加ください！

はつらつボイス 第1木曜日 10:00~

ボイストレーナー布野えいじさんの指導で、姿勢を正し「楽しく歌う」がコンセプトの人気講座です。基本を教わりながら、体を動かして楽しく発声します。滑らかで張りのある声でいきいき若返りましょう。



すくすくひろば 第3金曜日 10:00~

毎月1回、未就学児の親子を対象とした講座です。参加者の皆さんが親子で交流し、リフレッシュできるように、工作、リトミック、おやつ作り、読み聞かせ、ミニ運動会などを企画しています。

地区の民生・児童委員、保健師、保育士もいるので、子育て相談もお気軽にどうぞ。



ふれあい健康教室 第4金曜日 13:30~

毎月1回、月毎に違った内容の講座を開催しています。健康相談、アロマ講座、ヨガ、茶話会など、楽しみながら親睦を図っています。

興味のある講座がありましたら、ぜひお気軽にご参加ください。



サークル

第一地区では11のサークルが、月1~2回活動をしています。見学はお気軽にどうぞ。

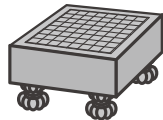
◆お問い合わせ

電話 39-1173

時間 平日8:30~17:15

◆活動中のサークル

囲碁の会、カラオケ同好会、きさらぎ会(楽器演奏)、つくし会(書道)、粘土、健康マーじゃん、葉月の会(踊り)、樂がき絵画(水彩画)、吟詠会(詩吟)、趣味の会(手芸)、紫陽花の会(手芸)



毎月の講座内容やサークルの活動日は、「第一地区地域だより」をご覧ください



電車通り

新型コロナウイルスが、日本全土に広まり始めて数カ月が経った。

最近の松本市内は昼間の観光客もめっきり減り、不思議なことに街中がとてもしずかしくしている。そして、夜は恐ろしいほどの静けさである。

私は夜の仕事のため、夜中、店から自転車でも10分ほどの帰宅となるが、11時過ぎの街なかには車にも人にも出会わないときがすごく多い。

こんな状況でこれからどうなっていくのかを考えると不安な気持ちに襲われることもあるが、最終的には「延々と続いてきた人類の営みであるから大丈夫」というところに自分の気持ちを落ち着かせている。

東京の都外への人の移動が解除されたので、これから少しずつ以前の状態に戻っていくのではないかと思っている。

